

## NIRO DXセミナー

中小ものづくり企業対象

## データ活用の壁を越えるIoTツール 紹介セミナー

- 日程： 2023年2月28日(火)
- 方法： Zoom Webinarによるオンライン開催
- 主催： 神戸市、(公財) 新産業創造研究機構
- 対象： 兵庫県下の中小ものづくり企業  
経営者、生産管理・製造部門、生産技術部門、保全部門、DX担当部門の方  
(特に、現場データを収集し分析したい方、現場改善・設備改善をお考えの方)

製造現場へ様々なセンサー機器類を使ったIoT導入の有用性が叫ばれてきました。

IoTを積極的に進めた顕著な改善事例が報告されている一方、導入はまだまだこれから、或いは何らかの仕組みを導入したもののうまく「改善サイクル」までこぎつけていない企業も多数見受けられるのが現状です。

その理由は人材不足、スキル、設備の状況、資金、ベンダーとの接点が無い等様々ですが、背景には「IoTデータの取り扱い容易性の壁」の存在が指摘されており、「改善サイクル」の前段階にある「データの取得、収集、整理、活用・分析」までの一連の負荷を軽減し、短期的に成果が得やすくすることにより、早く「改善サイクル」につなげることが重要になります。

本セミナーでは、導入するだけで見える化や分析に比較的簡単にたどり着く製品をご紹介しますことにより「改善サイクル」までの道筋を示したいと思います。

- 参加費： 無料
- 定員： 500名まで
- 参加申込： 「参加登録」ボタン または QRコードから

参加登録



## ■ プログラム

2023年2月28日(火) 14:00~16:40

イントロダクション「生産現場IoTの概況」

(公財)新産業創造研究機構

「古い機械をIoT化するアナログIoT SOFIXCAN Ω Eyeのご紹介」 株式会社ソフィックス

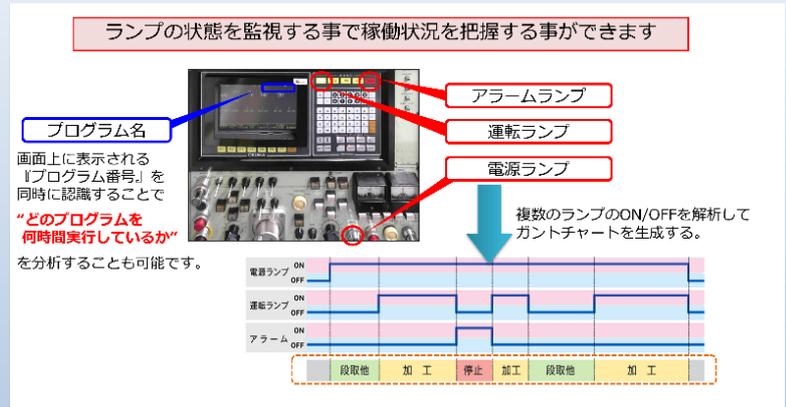
「現場型診断装置 SignAiEdge」 富士電機株式会社

「現場のデジタル化を実現するソフトウェア  
COLMINA FAデータ統合/View DataAnalysis」 富士通Japan株式会社中小製造企業向け事業のお知らせ 神戸市  
(公財) 新産業創造研究機構

問合せ先：(公財) 新産業創造研究機構 研究開発部門 DX・ロボット部 担当:鷺尾、小林、服部  
TEL：078-306-6801 Email：dx-iot-robot@niro.or.jp

## 古い機械をIoT化するアナログIoT “SOFIXCAN Ω Eye”のご紹介 (ソフィックス キャンオメガアイ)

設備や監視盤に表示されているアナログメータやランプ表示をカメラで読み取り、範囲指定して意味づけることで容易にデータ化することができるようになるソフトです。このため現場に行き確認、転記する必要がなくなります。また装置に人が張り付く必要はありません。この他、3色表示灯は3色とも一度に識別が可能。PC画面をキャプチャーすることもでき、データ取得に多彩な使い方ができます。



株式会社ソフィックス

## 現場型診断装置 “SignAiEdge”のご紹介 (サインアイエッジ)

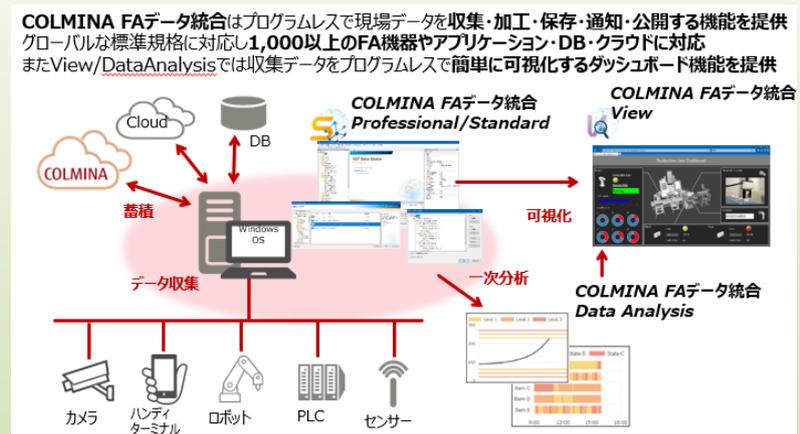
本製品はバッチ・ロット生産設備において「多変量統計的プロセス管理 (MSPC)」による現場診断を業界で初めて可能にした製品です (特許取得済)。本装置1台を現場に設置するだけで、統計解析知識やデータハンドリング知識がなくても、すぐに診断モデルが作成でき、異常予兆診断を始めることができます。余計なプログラミングやアプリの追加は不要。「説明できるAI」が解析の根拠を明確にし課題解決を支援します。



富士電機株式会社

## 現場のデジタル化を実現するソフトウェア “COLMINA FAデータ統合 View/Data Analysis”のご紹介 (コルミナ)

工場現場の製造設備はメーカーごとに異なった通信規約が採用されている場合が多く、一元的にデータ収集や管理するためには、それぞれ個別のアプリケーション開発が必要でした。本製品は「規格の壁」を超えるミドルウェアORiNを採用し、異なった装置等を接続しデータ収集が可能です。オプションソフトにより収集したデータはプログラムレスでダッシュボード化を実現したり、9種の解析ツールにより分析が可能です。



富士通Japan株式会社